

平成23年度 決算報告書

国立大学法人 旭川医科大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,744	5,631	△ 113	(注1)
施設整備費補助金	0	11	11	(注2)
補助金等収入	301	343	42	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	34	46	12	(注4)
自己収入	17,743	18,327	584	
授業料、入学料及び検定料収入	652	652	0	
附属病院収入	16,840	17,375	535	(注5)
雑収入	251	300	49	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	822	1,092	270	(注7)
引当金取崩	0	9	9	
長期借入金収入	1,260	1,260	0	
貸付回収金	12	14	2	
目的積立金取崩	246	160	△ 86	(注8)
計	26,162	26,893	731	
支出				
業務費	22,107	22,589	482	(注9)
教育研究経費	4,959	4,721	△ 238	
診療経費	17,148	17,868	720	
施設整備費	1,294	1,317	23	(注10)
補助金等	301	343	42	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	822	891	69	(注12)
貸付金	90	76	△ 14	
長期借入金償還金	1,548	1,548	0	
計	26,162	26,764	602	
収入－支出	0	129	129	

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階で計画していた退職手当の支給の減等により、予算金額に比して決算金額が113百万円少額となっております。

(注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改修(Ⅱ期)事業の一部が前年度から繰越となったことにより、予算金額に比して決算金額が11百万円多額となっております。

- (注3) 補助金等収入については、各種補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が42百万円多額となっております。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、決算額に事業延長に伴う前年度からの繰越金が含まれていることにより、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増、救命救急入院料算定患者の増、平均在院日数の短縮等による入院診療単価アップ及び入院患者数の増、外来患者数の増などにより、予算金額に比して決算金額が535百万円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、主として東日本大震災時の医療救護活動等に対する費用支弁、科学研究費補助金間接経費の受入れ増により、予算金額に比して決算金額が49百万円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入については、予算段階では予定していなかった国（の各組織、特殊法人）及び民間からの受託研究や寄附金の獲得に努めたことにより、予算金額に比して決算金額が270百万円多額となっております。
- (注8) 目的積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金取崩分として見込んでいた医療訴訟に係る損害賠償が、控訴審での和解成立により、予算金額に比して決算金額が86百万円少額となっております。
- (注9) 業務費については、年度途中での計画変更により、予算金額に比して決算金額が482百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、（注2）及び（注4）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が23百万円多額となっております。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が42百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注7）に示した理由により、予算金額に比して決算金額が69百万円多額となっております。